

サステナブルツーリズム（持続可能な観光）とは

サステナブルツーリズム（持続可能な観光）とはUNWTO（国連世界観光機関）によって「訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在および将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光」と定義づけられています。旅行先の地域文化と環境の保全を第一に考えて、観光客が一方的に旅行先のコンテンツを消費するだけでなく、そこに住む地域の人々の生活も豊かになるように考えられた旅をすることです。地域住民、観光客、観光業に携わる人がいずれも満たされることを目指します。

人々の生活が豊かになり観光旅行が大衆に広まったことで、リゾート開発による自然破壊や、ごみの問題が発生しました。また、多くの観光客が殺到するオーバーツーリズムによって地域住民の暮らしに影響が出るようになりまし。こういった問題に対応するため、サステナブルツーリズムが提唱されるようになりました。ポストコロナ時代を迎えて旅行需要が本格化する中、サステナブルツーリズムが注目されています。



白川村の合掌造り

合掌造りで有名な岐阜県の白川村では高速道路の開通などによって旅行者が急増しました。静かな村の住民の生活が脅かされる、環境破壊のリスクがあると考え、冬期に行われるライトアップイベントを予約制としたり、地域住民に配慮して見学時間を限定するなどしてきました。また、合掌造りの屋根を作るための「茅刈り」を観光に組み込むなど、観光客が地域住民に寄り添うことができるような体験を提供する取り組みも行われています。このように地域住民の生活と文化が守られると同時に、観光客も豊かな体験をできることが、持続可能な観光であるサステナブルツーリズムです。

秋にも花粉症！？

秋の花粉症を引き起こす主な原因は、ブタクサやヨモギ、カナムグラといった背の低い雑草の花粉です。スギやヒノキなどの花粉のように、風に乗って数十～数百kmも飛散することはありませんが、これらの植物は、公園や河川敷、道ばた、家の庭など、身近な所によく生えています。

スギ花粉の大きさは30～40 μm （マイクロメートル：1 μm =0.001mm）ですが、ブタクサの花粉はその半分程度の18～20 μm 。換気口の間隙などから、簡単にかの中へと侵入してしまいます。

花粉ではありませんが、ホコリやカビ、ダニの死骸などのハウスダストによる通年性アレルギー性鼻炎もあります。ダニは高温・多湿を好むため、梅雨時期～夏に大繁殖した結果、秋になるとダニの死骸が増え、アレルギーを起こしやすくなります。

花粉症、アレルギー性鼻炎対策としては、マスク等以外に水素吸入をおすすめします。また、屋内に侵入した花粉とハウスダストに対してはこまめに部屋の掃除をすることが有効です。



ブタクサ



ヨモギ



カナムグラ

MINTECH消耗品のお求めはAmazonで！

メンテナンス



Amazonで検索



編集後記

座ったり横になったりする座り行動が長い人は死亡のリスクを含め、健康を大きく損なうリスクがあることが近年明らかになりました。これは筋肉の70%がある足を動かさないことで、血流や代謝機能が低下するためです。仕事中は30分に1回立ち上がることを意識する、会議を立てて行う、家ではリモコンを手元に置かず立ち上がった家電を操作するといった行動をするだけでも違うそうです。身近なところから良い健康習慣を身につけたいですね。

MINTECH

株式会社メンテナンス

〒136-0071

東京都江東区亀戸1-38-6-1501

TEL 03-5812-4560

FAX 03-6284-2257

E-mail: info@mintech.ne.jp

https://www.mintech.ne.jp/



MINTECH
水素発生器
MT-A100

